

地域情報誌
2016年2月
(No25)

DE すかね

〈編集・発行〉生きがいのある須金をつくる会



雪景色の中 開催！須金市日



(朝から雪景色の須金市街)



(雲海塾有志による台唐餅つき)



(須金の美味しいものいっぱい！)



(防災アマチュア無線の展示コーナーも)

1月24日(日)、須金市街地周辺で「須金市日2016」が開催されました。昭和40年頃まで、年に1回開催され、とても賑わっていた往時の市日を復活させようと4年前に始まったこのイベント。当日は、大寒波に見舞われ、開催も危ぶまれましたが、そこはさすがに須金人たち。メイン会場を須金支所に移し、寒さをものともせず、大いに盛り上がりました。

須金の食、文化、歴史、そして各地域活動の展示コーナーなど、魅力的なブースがたくさん集まり、雪の中ご来場いただいたお客様も、とても満足された様子でした。

昔の市日も、こんな寒さの中、たくさんの人々の熱気でとても賑やかだったんだろうなあ、と過去に想いを馳せながら、これからもこの素晴らしい須金地区を地域みんなで未来につなげていこう、そう感じた素敵な冬の1日でした。

(文/須田浩史)

須金 人物紹介

中川 千秋さん

和大（かずひろ）・共大（ともひろ）くん

（小1）

（小1）

（中原）



（左から中川 和大くん、千秋さん、共大くん）

昨年の8月に須金に引っ越して来た中川さんご一家を紹介します。

Q. 須金の生活には慣れましたか？

お陰様で皆様に良くして頂いているので慣れました。

いろんな困りごとを皆さんが解決してくれて、子供達も地域の方が見守ってくれて助かっています。

Q. 須金に来て良かったところは？

皆さん親切で、どうしても子供に留守番をさせなくてはならなかった時も、ご近所の方がみてくださり、本当に助かりました。また子供たちにとっては自然の中で遊ぶのが大きな学びだと思えます。夏には川で毎日のように遊んでいました。須金の方は川が汚れたとおっしゃっていますが、私から見たらとてもキレイです。

（和君・共君）新しいお家が楽しいです。

（共君）家にはテレビのサスケに出てくるような、ぶら下がる所とかがあって、とても気に入っています。

Q. 困った事はありますか？

水道が凍って水が出なくなったのには驚きました。雪が降った時は、車が動かなくなってビックリしたのですが、色々学びました。

Q. 学校の生活はどうですか？

（和君）楽しいです。（共君）お友達ができたのが楽しいです。

（和君）勉強は国語が好きです。（共君）算数と体育が好きです。

（和君）学校ではブランコが一番好きです。（共君）昼休みに鬼ごっこや縄跳びをするのが好きです。

須金に新しい家族がやってきて、須磨小学校1年生も3名になりました。

学校を見に行っても、お友達と一緒に学べることはとても良いことだと思えました。

ご紹介が遅くなりましたが、これからも皆さんの温かいご支援をお願いいたします。

（インタビュー/三牧清隆）

シリーズ企画 須金の橋ストーリー ～舟本橋の巻～

前号で土木学会がまとめた歴史的鋼橋が須金には2橋あり、1つが「松室大橋」であることをご紹介しました。そして、今回ご紹介する「舟本橋」が2つめです。

シュガーネのラベルにもなっている、舟本橋。ラベルの舟本橋も素敵ですが、雪の舟本橋も赤が雪景色の白に映えてとても綺麗です。

昭和28年に作られたこの橋、ことして63歳です。

(文 / 三牧 清隆)



祝 今田篤さん（今田巨峰園 園主）祝賀会レポート



1月22日に今田篤さんの、緑白綬有功章受章祝賀会が催されました。

木村市長をはじめ、総勢96名の方々が駆けつけて下さり、今田ご夫妻を盛大に御祝うことができました。ご協力、御参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。列席された皆様の席次表を見ていますと、市長、議長、県議、元市長...と、そうそうたる顔ぶれに改めて、すごい章を受章されたのだと感じました。小川亮元市長のお話には、若き日の今田さんのぶどうにかける情熱を垣間見る事ができました。長年の御苦勞を考えると、感慨深いものがあります。若い世代にとっては、励みになったように思います。

今田さんの、ますますのご活躍を楽しみにしています。おめでとうございます。

(文/山本農園 山本誠治)

須金地区主な行事予定

2月

- 2月 4日（木）市県民税申告相談
- 2月 5日（金）スキー教室
- 2月 6日（土）やまびこ号
- 2月 8日（月）コミュニティ理事会
和紙絵展（～2/8まで）
- 2月14日（日）それーねの日
- 2月19日（金）市長さんと語る集い
- 2月23日（火）やまびこ号
小学校縄跳び大会・1日入学
- 2月27日（土）生産組合総会・記念講演会
- 2月28日（日）消防団訓練

3月

- 3月 7日（月）コミュニティ理事会
- 3月 9日（水）やまびこ号
- 3月13日（日）それーねの日
- 3月18日（金）小学校卒業式
- 3月25日（金）小学校修了式
- 3月27日（日）大津島・須金地区交流会

DEすがね掲示板

◎民泊受入家庭募集中！！◎

1月26、27日に韓国の高校生が須金を訪れ民泊を体験されました。須金では6家庭で22名の受入を実施。文化の違いもあり、いろいろと戸惑いもあったようですが、学生も、受入家庭も貴重な体験や交流が出来たようです。引き続き民泊の受入家庭を募集しています。お気軽に公民館までお問い合わせください！

※DE すがね無料メール配信

メールでもこの情報誌は読めます！申し込み方法はdesugane@gmail.comへ配信希望と書いたメールをするだけ。励ましや感想もこのメールアドレスで受け付けています。

須金で育って、いま全国でがんばっている皆さんの元へ届けましょう！



特別連載 須金歴史探訪

蓮華寺（れんげじ）

文 高橋 勝己

須金で一番歴史があるお寺が蓮華寺で、天平勝宝二年（749年）に、一升谷に建立されました。当時、亀山八幡宮が和銅二年（709年）に長渡路の宮の原に建立されていました。そのころの日本の都は平城京で、和同開珎という貨幣の鑄造が行われていました。周防長門では銅が産出、都までの道路も整備され、駅家として一升谷、長渡路周辺地域が栄えていたのではないかと思います。

蓮華寺はその後、応永五年（1398年）に鶴岡伊豆守兼重によって再建され、当初は天台宗であったものを慶長年間（江戸時代初期）に浄土宗に改宗し、文政二年（1819年）四月に火災にあい、一時、柿の木に移転後、現在の須万上市に移転されました。

宗派は浄土宗知恩院末。本尊は阿弥陀如来。山号は吉葉山です。



（写真：蓮華寺）

編集後記

暖冬かと思いきや、やはり冬らしい寒さに包まれた須金地区。まだまだ寒い日が続きますが、だからこそ、余計に待ち遠しい春の訪れ。
美しい四季の移ろいを、肌で感じられることに喜びを感じながら、残りの冬を楽しみたいものです。鍋とか、熱燗とか（笑）/須田 浩史